

いらごさららパーク通信

いらごさららパーク

Irago Salala Park

No.6 平成30年8月

愛知県環境部自然環境課

「いらごさららパーク」は、渥美半島先端の伊良湖地域（田原市）の原風景である「砂丘と湧水（オアシス）の再生」をテーマに愛知県が整備した園地です。皆様のご来園を心よりお待ちしております。

◆「自然観察サポーター」のガイドによる自然観察会について◆

「いらごさららパーク」の園地は自由に散策することができますが、より詳しく自然について学びたい方のために、現地での自然環境に詳しい「自然観察サポーター」のガイドによる自然観察会を今年度から愛知県事業として行っております。

どなたでも参加していただけますので、是非お越しください。

詳細は園地に隣接する休暇村伊良湖（0531-35-6411）まで。

自然観察会の概要



【実施日】 毎週土曜日 午前9時～

【集合場所】 田原市中山町大松上1
休暇村伊良湖 本館ロビー
(園地に隣接する建物です。)

【所要時間】 30分～1時間程度
(天候等により変更します。途中退出も可能です。)

【その他】 ・参加費無料、事前申込不要
・少雨決行、荒天中止
・参加された方には、記念品を差し上げます。

※実施内容については、今後変更する可能性があります。

自然観察会 体験レポート

平成30年8月4日(土) 天気：晴れ

「自然観察サポーター」のガイドによる自然観察会に参加しました！

今日はとても暑いので、「①花の広場」「②夢見ヶ丘展望台」「③小松島」を巡るショートコースを歩くことに。

今日のガイドは、4月から自然観察サポーターとして活動されている藤江さん。

さあ、どんな生き物に出会えるかな？

まずは園地の入り口で、「いらごさららパーク」の説明を受けます。



開始早々、バッタを発見！



＜今回のコース（所要時間約30分）＞

①花の広場では、海浜性植物の「ネコノシタ」が花を咲かせていました！
猫の舌のように、葉に厚みがありザラザラしていることからこの名前が付けました。
おそろおそろ触ってみて、まさに「猫の舌」であることを実感！
花は黄色くて可愛いです。10月頃までは咲いているそうですよ♪



②夢見ヶ丘展望台からは、三河湾はもちろん、三重県鳥羽市の「神島」のてっぺんまで見ることができました。



③小松島では、希少な海浜性植物「ハギクソウ」についてお勉強。全国的にもこの地域でしか見られない、とても珍しい植物です。
葉が菊の花のように広がる様子から名付けられ、1月頃にはこの葉が赤く紅葉することのこと！
また冬になったら見に来たいですね。



「いらごさららパーク」では、植物だけでなく野鳥も見られます。小松島が浮かぶ「みどり池」は、この日、ダイサギやカルガモなどたくさんの鳥で賑わっていました。



最後に記念撮影をして終了。

藤江さん、同行してくれた休暇村伊良湖のスタッフさん、楽しい時間をありがとうございました！



休暇村伊良湖情報

休暇村伊良湖は、「いらごさららパーク」に隣接し、宿泊はもちろん、日帰りでお食事のみのご利用も可能です。

野外施設として、キャンプ場、コテージ、テニスコート、グラウンド、体育館などがあります。

休暇村伊良湖（きゅうかむら いらご）
〒441-3615 田原市中山町大松上1
電話：0531-35-6411
<http://www.qkamura.or.jp/irago/>

<お問い合わせ先>

愛知県環境部自然環境課 調整・施設・自然公園グループ

〒460-8501 名古屋市中区三の丸三丁目1番2号

電話：052-954-6227、ファックス：052-963-3526

Eメール：shizen@pref.aichi.lg.jp

*事業の詳細はウェブページをご覧ください。

「あいちの環境 自然環境課」で検索

[http://www.pref.aichi.jp/kankyo/sizen-ka/shizen/irago.html](http://www.pref.aichi.jp/kankyo/sizen-ka/shizen/irago/irago.html)

